

第三セクター

決算状況報告

令和5年10月

株式会社五ヶ瀬ハイランド

五ヶ瀬ワイナリー株式会社

決 算 報 告 書

(第 29 期)

自 令和 4年 6月 1日
至 令和 5年 5月31日

株式会社 五ヶ瀬ハイランド

西臼杵郡五ヶ瀬町大字鞍岡4647-171

資料2

第29期事業報告

令和4年6月1日から

令和5年5月31日迄

9月の台風の影響で、スキー場へのアクセス道が被災し、営業ができなかった。取引業者や、季節雇用の従業員の方々には大変ご迷惑をおかけした。

宿泊事業部はコロナによる影響でビアガーデンのキャンセルが多くあったが、これまで同様に感染症対策を徹底し、業務に臨んだ。

会社全体では 3,555,609 円の赤字となった。

自然相手のスキー場を抱える会社として、宿泊部門の黒字化が重要である為、経費削減と営業に関する効率化を図った。

スキー事業部

スキー事業部は、19,054,145 円の費用を要した。収入は補助金含めた雑収入 20,947,021 円。ポスター・パンフレットを作成し、シーズン券の販売を開始していた段階での被災だった。

九重森林公園スキー場とリフト券のコラボを決定していたので、申し込みも多かった。

シーズン券購入者 237 人、売上高 6,278,000 円であったが返金を行った。その中で4人の方に 73,000 円のご寄付を頂いた。

又、多くの方々から励ましや次シーズンへの期待のお言葉を頂いた。

28期の営業終了後、スキー場従業員2名を継続してパート雇用し、学習舎・いこいの家内のウェアやブーツなどの不用品をすべて処分し、清掃を行った。双方の施設の夏場の活用を検討していたが、被災となった為その後の協議には至らなかった。

経費をすべて見直し、削減に努めた。(バス5台を2台・電気料6ヶ月免除・保険料の見直し等)被災後は、社員は徒歩でパーキングセンター・スキーセンターへ出向き、リフトをはじめ、施設内のメンテナンス、周辺整備を行った。

宿泊事業部(宿泊・レストラン・売店・温泉・ビアガーデン・キャンプ)

宿泊事業部は、90,045,590 円の売り上げで、前年比113%となったが、様々な見直しや、新たな取組などを積極的に行った。

レストラン定休日をワイナリーはじめ、周辺飲食店と被らない様に火曜日に変更した。

レストラン定休日に提供できていなかった宿泊者の食事を全提供とした為予約が増えた。

別館のペランダに仕切りボードを設置し、プライバシー確保・個別売りを可能とした。

親水公園をキャンプ場として活用できるようにした。事務所・フロントを整理し、不足していたパソコンを導入し、事務職退職者の補充を行わず、新たな会計システムを導入した。

レストランにオーダーシステムを導入した。

室料や食事の単価を見直すために条例改正をお願いし、値上げを行った。

ビアガーデン最終日にイベントを行った。

募集をかけているが退職者の補充が出来ない中に、効率化を図る取組をしたものの、社員・従業員に負担をかけた期となった。

全体

会社資本金が3億円の為、赤字経営・債務超過でありながら付加価値税や資本割税が 200 万円以上発生していた為、節税目的で資本金を 5000 万円とする減資を行った。大幅な節税ができた。(前期 2,545,300 円・今期 182,500 円)

社員の就労環境を整えるために、同じく第三セクターの五ヶ瀬ワイナリーと情報共有をし、就業規則の見直しと、退職金制度の検討を行った。

キャンプ事業を新たにスタートさせたがまだまだ認知度が低い。今後期待が持てる分野なので、力を入れたい。

パート社員の退職がレストラン2名、事務職1名の計3名あった。募集をかけたが雇用に至らなかった。

貸借対照表

株式会社 五ヶ瀬ハイランド

令和 5年 5月31日現在

(単位：円)

資産の部

【流動資産】

現金及び預金	22,403,379
売掛金	2,730,307
繰越商品	498,332
貯蔵品	1,785,177
原材料	983,239
前払費用	6,000
未収金	1,135,031
未収消費税等	1,679,800
その他流動資産	80,980

流動資産合計

31,302,245

【固定資産】

(有形固定資産)

建物	727,336
建物附属設備	602,443
構築物	135,516
什器備品	221,496
機械装置	1

有形固定資産計

1,686,792

(投資その他の資産)

投資資金	100,000
保証金	20,000

投資その他の資産計

120,000

固定資産合計

1,806,792

資産合計

33,109,037

負債の部

【流動負債】

買掛金	5,867,292
短期借入金	30,000,000 円
未払金	10,249,677
未払法人税等	182,500
前受金	25,000,000
預り金	510,585

流動負債合計

71,810,054

【固定負債】

長期借入金	59,984,000
-------	------------

固定負債合計	<u>59,984,000</u>
負債合計	131,794,054

純資産の部

【株主資本】

資本金		50,000,000
(資本剰余金)		
資本準備金	<u>250,000,000</u>	
資本剰余金合計		250,000,000
(利益剰余金)		
利益準備金	1,200,000	
その他の利益剰余金		
繰越利益剰余金	<u>△399,885,017</u>	
その他利益剰余金計		<u>△399,885,017</u>
利益剰余金合計		<u>△398,685,017</u>
株主資本計		<u>△98,685,017</u>
純資産合計		<u>△98,685,017</u>
負債・純資産合計		<u>33,109,037</u>

損 益 計 算 書

株式会社 五ヶ瀬ハイランド

自 令和 4年 6月 1日
至 令和 5年 5月31日

(単位：円)

【 売 上 高 】

宿 泊 売 上	34,465,363	
温 泉 売 上	4,392,514	
レ ス ト ラ ン 売 上	45,287,706	
売 店 売 上	5,900,007	
	90,045,590	90,045,590

【 売 上 原 価 】

期 首 商 品 棚 卸 高	1,672,412	
仕 入	4,177,093	
食 材 仕 入 高	20,201,958	
期 末 商 品 棚 卸 高	1,481,571	
売 上 総 利 益	24,569,892	24,569,892
		65,475,698

【 販 売 費 一 般 管 理 費 】

給 料 手 当	33,622,208	
雑 給	21,206,418	
賞 与	4,496,940	
法 定 福 利 生 費	7,988,523	
福 厚 料 費	358,268	
燃 料 費	8,303,261	
通 信 搬 送 費	1,419,702	
保 険 料	2,880,750	
接 待 交 際 費	129,665	
支 払 手 数 料	5,619,527	
広 告 宣 伝 費	1,362,237	
光 熱 費	8,047,223	
図 書 研 修 費	167,099	
委 託 料	4,196,953	
使 用 料 及 賃 借 費	8,803,394	
租 税 公 課	422,534	
寄 付 金	2,000	
旅 費	176,609	
税 理 士 報 酬	750,000	
修 繕 費	1,314,647	
家 賃 費	540,000	
減 価 償 却 費	1,096,192	
会 議 費	2,360	
医 薬 材 料 費	10,636	
消 耗 品 費	6,417,059	
販 売 促 進 費	475,465	

<p> 雜 費 營 業 損 失 </p>	<p> <u>770,955</u> </p>	<p> <u>120,580,625</u> 55,104,927 </p>
<p> 【營業外收益】 </p>		
<p> 受 取 利 息 雜 收 入 </p>	<p> 122 <u>52,622,273</u> </p>	<p> 52,622,395 </p>
<p> 【營業外費用】 </p>		
<p> 雜 損 失 支 払 利 息 </p>	<p> 2,314 <u>888,263</u> </p>	<p> 890,577 </p>
<p> 經 常 損 失 </p>		<p> <u>3,373,109</u> </p>
<p> 稅引前当期純損失 </p>		<p> 3,373,109 </p>
<p> 法人税、住民税及び事業税 </p>	<p> <u>182,500</u> </p>	<p> <u>182,500</u> </p>
<p> 当 期 純 損 失 </p>		<p> <u>3,555,609</u> </p>

第20期 定時株主総会

令和5年6月15日

五ヶ瀬ワイナリー株式会社

第20期

令和4年4月1日から

令和5年3月31日まで

事業報告書

事業概況

第20期における工場売上高（小売店・飲食店・卸業者・ワイン館出荷他）は、90,689千円で第19期売上高（92,354千円）に対しまして1,665千円減（98.2%）となりました。前期に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響を大きく受ける中、町内小売店や卸業者への出荷は微増でありましたが、ワイン館への出荷額が666千円減（97.9%）、飲食店が1,115千円減（80.8%）など、新型コロナウイルス感染症の観光や外食産業への影響を受ける形で減収となりました。また、前期に計上されました委託醸造売上（伽羅美酒）960千円について、当期は受託実績が無かったこともマイナスに働きました。当期105,000千円の売上げを見込んでおりましたが、コロナの影響もあり遠く及ばない数字となりました。

直売所である売店「ワイン館」の売上高は49,882千円で、前期（50,299千円）に対しまして、417千円減（99.2%）となりました。第17期までは、インフラ整備が年々進むとともに募集型のバスツアーや一般団体客が増加傾向にあり、熊本地震以降、順調に売上げを伸ばしておりましたが、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染が広がるとともに観光客が激減し、売上高に大きな影響を受けました。前期同様にコロナ感染状況が落ち着いた時期には復調の兆しも見えましたが、第7波、第8波と感染が拡大する中、バス利用の団体客の入込も無く、マイカーでの来館客数も伸びず、ワインコンクールでの受賞という明るい話題もございましたが、来館客の減少による売上げ低迷を補うまでには至りませんでした。回復傾向は見られたものの当初の売上げ見込み5,000千円ほど及びませんでした。

レストラン「雲の上のぶどう」の売上高は11,674千円で前期（10,530千円）に対しまして、1,144千円増（110.9%）となりました。前期に引き続き、夜の予約営業や同窓会等の町民の方々の利用、募集型団体ツアーの受入れの回復と年間を通じての席数制限など厳しい条件下で苦戦を強いられ、加えて正月明けから2月中の営業休止期間もありましたが、季節感を感じさせる料理構成や地産地消を前面に押し出すなど、新規顧客の獲得や固定客の利用増により、今期見込みの12,000千円に僅かに及びませんでした。前期に対しまして約10%の増となりました。

農園売上高は、生産者5戸の圃場管理において今期4,286千円となり、前期（3,438千円）に対しまして848千円増（124.7%）となりました。今期は天候にも恵まれたことが影響し、糖の高い良品質のぶどうが収穫されました。

それでは、当期の事業概況についてご報告申し上げます。

売上高156,531千円、当期純損益金額△20,418千円、当期末処理分損益金額は△125,341千円という結果となりました。

貸 借 対 照 表

五ヶ瀬ワイナリー株式会社

令和 5年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
I【流動資産】	139,362,594	I【流動負債】	135,249,167
現金及び預金	11,704,347	短期借入金	127,500,000
売掛金(売店)	1,238,881	未払金	1,981,064
売掛金(工場)	4,448,395	未払費用	3,596,367
売掛金(レストラン)	295,350	未払法人税等	182,500
棚卸資産	112,510,101	未払消費税等	1,981,100
前払費用	34,287	預り金	8,136
未収入金	356,000		
貯蔵品	8,775,233	II【固定負債】	48,489,000
		長期借入金	48,489,000
II【固定資産】	5,078,609		
1【有形固定資産】	2,133,627	負債合計	183,738,167
建物附属設備	151,087		
車両運搬具	62,096	純資産の部	
工具器具備品	253,368		円
器具備品	15,529	I【株主資本】	△39,296,964
機械装置	1,212,899	1 資本金	50,000,000
果樹	438,648	2【資本剰余金】	36,043,573
		(その他資本剰余金)	36,043,573
2【無形固定資産】	1,390,000	3【利益剰余金】	△125,340,537
ソフトウェア	1,390,000	(その他利益剰余金)	△125,340,537
3【投資その他の資産】	1,554,982	繰越利益剰余金	△125,340,537
差入保証金	9,400		
保険積立金	1,545,582	純資産合計	△39,296,964
		負債・純資産合計	144,441,203
資産合計	144,441,203		

損 益 計 算 書

五ヶ瀬ワイナリー株式会社

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

科 目	金 額	金 額
I 【売 上 高】		円
売上高（売店）	49,881,758	
売上高（工場）	90,688,962	
レストラン売上高	11,674,275	
売上高（農園）	4,286,281	156,531,276
II 【売 上 原 価】		
期首商品棚卸高	6,313,823	
期首製品棚卸高	111,353,723	
商品仕入高	46,511,849	
酒 税	2,711,200	
当期製品製造原価	58,817,568	
期末製品棚卸高	107,397,957	
期末商品棚卸高	5,112,144	113,198,062
売上総利益		43,333,214
III 【販売費一般管理費】		84,897,797
営業損失		41,564,583
IV 【営業外収益】		
受取利息	361	
雑収入	20,555,158	20,555,519
V 【営業外費用】		
雑損失	557,585	
支払利息	3,144,261	3,701,846
経常損失		24,710,910
VI 【特別利益】		
補助金収入	9,067,377	9,067,377
VII 【特別損失】		
固定資産除却損	4,592,382	4,592,382
税引前当期純損失		20,235,915
法人税、住民税及び事業税	182,500	182,500
当期純損失		20,418,415